

2021年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立松ヶ江南小学校・園】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・ V （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	5年生・4クラス（約111名）
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科等名（総合的な学習の時間）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックやパラリンピックが始まった背景・意義等を知る。 ・オリンピック種目の中の競技であるトランポリンを体験し、楽しさに触れることで、他の種目にも興味・関心をもつことができるようにする。
5 取組内容	<p>○事前学習（各学級）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック、パラリンピックの存在を知り、2021年東京オリンピック、パラリンピックの開催・延期を知る。 ・オリパラ調査隊として調べ学習を行い、学級、グループで話し合った。また、トランポリンを体験することを伝える。 <p>○体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トランポリンを体験し、その関係者の話を聞いたりすることで、トランポリンやスポーツのよさや楽しさを知り、学んだ。 



○事後学習

・これまでの学習を振り返り、オリンピック、パラリンピックの意義やスポーツの楽しみ方について考えた。
 自分がオリンピックにどう関わっていくか、オリパラ調査隊としてグループで調べた内容についてプレゼンテーションを作成し、発表会を行った。



<p>6 主な成果</p>	<p>○オリンピック、パラリンピックについて考え、調べたことで、2020東京オリンピックの意義や素晴らしさなどに気付くことができた。興味・関心を持つ児童が増えた。 ○オリンピック種目であるトランポリンを実際に体験したことで、オリンピック、パラリンピック競技を身近に感じたり、スポーツの楽しさに触れたりすることができた。児童の中には、もっと体験したいと訴えてくる児童がおり、トランポリンを始めたいと考える児童もいた。 ○オリンピック、パラリンピックに自分自身がどう関わっていくか。「する・みる・ささえる」の観点からスポーツに親しむ資質を育てることができた。 ○オリパラ調査隊として、グループでプレゼンテーションを作成し、発表会まで行うことで、プレゼン力や調べ学習のより充実した内容となった。</p>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>コロナ対策をとりながらもあり、特にありません。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>・トランポリン競技に関しては特にありませんが、人数は少ない方がよいのかと感じます。体験時間がもう少し確保できる。 ・他の学校より紹介をしてほしいと連絡があり、かなりの申し込みがあったと聞きました。コロナの対応もしやすく、やりやすかったのですが、他との差が気になりました。なるべく違う取り組みができた方がよいのかと感じます。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>・来年度は検討しておりますが、学年の人数が多いため、一学年ごとの取り組みと考えております。また、全校生徒に発信できるようなオリンピックコーナーの作成ができればと考えています。</p>